



動物レスキュー通信

2014年2月 第8号 (平成26年1月1日発行)

発行元
一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長
愛玩動物飼養管理士 一級
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

保護施設から 成犬を迎え入れる



日本人の常識を非常識に

新年を迎えましたので、まずは「挨拶から。皆様、明けましておめでとうございませう。本年もどうぞ宜しくお願い致します。私は無事に新年を迎える事が出来ました。が、保護所では新年を迎える事が出来ず、お星様になつてしまったワンちゃん、ネコちゃんがたくさんいる事を思うと、胸が熱くなります。この先、同じ想いで新年を迎えない為にも、詩月財団では、日本人の今の常識である「コンパニオン・マル」は、ヘッドシヨップから「非常識にし、保護所保護施設から」を常識に変える事が重要だと考えています。「保護所、保護施設から」が常識になった場合、成犬、成猫になつてから生活を始める、という事も多くなつてくるはず。そこで今回は成犬と共に暮らし始める際のポイントをまとめてみました。まずは「子犬でも成犬同じ事だ」ともお話ししている事ですが、①ワンちゃんが飼える住まいですか？②そのワンちゃん(犬種ごと)に特徴がありますか？③家族は全員賛成していますか？④家族に動物アレルギーはいませんか？⑤ワンちゃんのお世話に時間と手間を毎日かけられますか？⑥そのワンちゃんにはあなたの体力でお世話ができますか？⑦しっかりとしつけをする自信がありますか？⑧そのワンちゃんの一生にかかる費用を計算し、それを負担できる自信がありますか？⑨そのワンちゃんの生涯の計画を立て、終生飼育をする自信がありますか？⑩万が一、何かの事情でワンちゃんを

手放さなくてはならなくなった時、譲渡先などを探す自信はありますか？以上の十項目全てに「はい」と答えられた。という前提でお話を進めて行きます。

成犬と暮らし始める

まずはお家の環境を整えておく事は重要です。成犬ですから当たり前ですが大人です。特に大型犬の場合はかなり力が強いので、ワンちゃんに悪気はなくとも、大切な物を壊してしまつたり、かじつてしまつたりという危険性があります。又、慣れない場所でワンちゃんを落ち着かせられる為にも、体格に合わせた、倒れず飛び越えられない事のないサークルを用意してあげて下さい。又、ワンちゃんが誤飲、誤食してしまふような危険なものはきちんとしまつておいてあげましょう。そして譲り受ける前にお話をしていた施設の方などに、そのワンちゃんのお話やエピソードなどをよく聞いて下さい。一緒に生活していく上でとても参考になると思います。ですがそのお話でワンちゃんの性格全てを判断するのは危険です。あくまで施設での暮らしで見せた一面ですので、家族として共に暮らし始めると、今まで見せなかつた性格や行動が出てくる事はよくあることなのです。それが飼い主さんにとって問題だからと言って焦るのは避けて下さい。子犬の場合はこれから性格が確立され、とても柔軟に対応しやすいのですが、既に環境や性格が確立されてしまつている成犬の場合

は、まずは環境に慣れさせてあげる事が重要です。十分のスキンシップをとり、お互いに信頼関係を深めましょう。飼い主さんが不在の時など、ワンちゃんを見守つてあげられない時はサークルに入れてあげて下さい。これは見えない所でいたずらをされないという目的もありますが、ワンちゃんの安全を守るためでもあります。誤飲、誤食やノドを噛んで感電など、お部屋の中にはワンちゃんにとつての危険な要素が多々あります。その上で、新しいお家でのルールを、ワンちゃんに教えてあげて下さい。例えあたり前の事でも、ワンちゃんに飼い主さんにとつて「良いこと」をした場合は大げさなくらい褒めてあげて下さい。これにはとても重要な意味があるのです。それは飼い主さんにとつては当たり前前の行動でも、そのワンちゃんにとつては、このお家に来てから初めてする事なので、その事が「良いこと」なのか「悪いこと」なのかをきつちりと判断させてあげる必要があるのです。この時に、絶対に大声で叱つたり、叩いたりなどはしないで下さい。もちろんこれは子犬のしつけの際にも当たり前前の事なのですが、成犬の場合、前の家庭で虐待を受けていたり災害に遭つていたりする可能性があるので、そつちうつ心に傷を負つてしまつているワンちゃんの場合、普通でも新しい飼い主さんとの信頼関係を気づくのがとても大変ですが、ワンちゃんや「怖い」と思う行動を飼い主さんにとつてしまつと、更に溝が深まり、なかなか信頼し合う事が出来なくなつてしまつてからです。ワンちゃん、飼い主さん共に信頼しあえる中になるまでにはとても時間と努力がかかると思いますが、その努力の分だけ信じあえた時には絆が深いものになつていくはず。

詩月財団では、今後もワンちゃん、ネコちゃんと共に生活を始める際は「保護所・保護施設から」が日本人の常識となるように、様々な事を広く発信し、不幸な命を減らせるよう努力してまいります。

(詩月)